

インド大使館へチベット人を釈放するようFAXしよう。

日本語の要請書をお読みの上、英語で書かれた書面にサインをし、
以下までFAXしてください。

特命全権大使
ヘマント・クリシャン・シン 閣下

親愛なる大使へ

私は、インド政府がチベット人の非暴力なチベットへの行進を止めるよう命令したことを知り、非常に憂慮しています。私は国際的なメディアを通して、14日の早朝、インドの警察がダラムサラから63キロ離れたデラ橋近くの路上で、100人のチベットの行進者を逮捕、強制的に拘束したという報告を知りました。
私は行進者が今Jawalamukhiの宿舎に拘束されていると考えています。

他のどの国よりインドは、チベット国内外におけるチベットの人々の苦難を目撃してきました。インドは世界中のチベット人にとって、精神的に重要な存在であり、多くの人にとって第二の故国です。私は、インドの人々とインド政府がチベットの人々に見せた親切と歓待を非常に感謝しています。私は、インドが自国独立の行動をとった国であるインドは、チベット人が自国の返還を熱望するのは当たり前と捉えるだろう事を確信すると同時に、あなた達がチベット人のイニシアティブ確保に向けての活動に対する支持を示すよう希望します。

チベットへの行進は、マハトマ・ガンジーとインドの人々の偉大な非暴力アプローチにより誘発された平和的行進です。インドは世界でも寛大な民主主義国であるからこそ、チベットへ行進するチベット人の権利は尊重すべきだと、私は信じます。インド当局は彼らの行動が公共の平和を乱す可能性があるとして、3月10日、行進者に対し禁止命令を出しました。これは単純な事案ではありません。チベットの人々は、非暴力主義に対する約束を何度も実証してきました、そしてチベットとチベット人の行動は前代未聞の、最も偉大な平和的闘いの1つとして世界的に認知されています。厳密な非暴力主義の実践者である行進者達は、平和的なアプローチを行うことを誓いました。

チベットへの帰還行進は巨大な国際支援を得ています。私は、インドがチベットの人々の正当性を支援し、彼らの帰還旅行を認め、促進するように希望します。私はインドの政府がすぐに行進者すべてを解放し、この平和の行進の継続を妨げないよう要望します。チベットの人々による自由への闘いの行動は、実践を説いた偉大なガンジーの精神に対する賛辞なのです。

Jai Bharat 、 Jai Tibbat

敬具

あなたの名前を裏面に署名してください。

送信先

FAX:03-3234-4866